

## 商店街店舗活性化支援業務委託提案内容に係る評価基準

評価項目		評価内容	配点
事業目的の理解度及び基本的な考え方	事業目的の理解、考え方	・商店街が抱える課題を把握し、事業に取り組むことができるか。また、本市の事業目的等を理解し、根拠のある支援の方向性、考え方が示されているか。事業目的に沿った提案となっているか。	10
事業の内容	空き店舗及び未活用店舗の調査	・仕様を満たす実施方法を具体的に提案しているか。 ・効果的な調査の実施方法を提案しているか。	10
	未活用店舗の店舗化に向けた伴走支援	・伴走支援の手法が成果の見込まれる内容か。 ・プラン提案や伴走支援の実施体制は、必要な専門家との連携が可能な提案となっているか。	10
	商店街への出店に向けた企画実施	・新規出店希望者の開拓やリーチの手法が成果（出店）の見込まれる内容か。 ・空き店舗・未活用店舗の所有者等と新規出店希望者とのマッチング手法が成果（出店）の見込まれる内容か。 ・企画の内容は実現性の高いものとなっているか。	30
	商業者育成塾の企画実施	・参加対象者が必要とするセミナーを提供できる提案となっているか。 ・対象とする参加者の特性を踏まえた集客方法が提案されているか。 ・会場でのサポートを含めた具体的な運営案が提案されているか。	10
実現性の担保	類似業務の実績	・空き店舗及び未活用店舗調査・プラン提案・伴走支援、出店者支援、セミナーの開催など、類似分野での活動実績を有しているか。	10
実施体制	事業の実施体制	・事業を適正かつ円滑に遂行できる実施体制となっているか。 ・提案された事業規模に対して、役割、人員数、経験値等体制の構築が適切であるか。 ・岡山市内に拠点を持つ職員を配置し、緊急対応等の際に迅速な対応が可能か。	10
	スケジュール	・具体的かつ実施可能なスケジュールが設定されているか。 ・効率的かつ効果的に事業を進めるためのスケジュールとなっているか。	5
経費	経費の妥当性	・経費として妥当か。	5
		合 計	100

(注) 評価委員の採点が平均で60点未満の提案は特定しません。